

おはなしの森へ でかけよう

～絵本のつぎにどうぞ～



岐阜県図書館

おはなしの森へ でかけよう

自分で本を読みたいな、と思いはじめたお子さんに向けて、
絵本の次におすすめする本を紹介します。

わくわくする本、ゆかいな本、こわい本。
いろいろな本があって、いろいろな楽しみ方があります。
もし、お子さんが「これ読んで」と本を持ってきても
「もう字が読めるんだから、ひとりで読みなさい」なんて
いわないでくださいね。

声に出して読んでみたり、親子でいっしょに読んでみたり。
お子さんといっしょに、おはなしの森へでかけてみませんか？





- それぞれの項目では、タイトル順に紹介しています。
- 出版社などの本の情報は、岐阜県図書館が所蔵するなかで、最も新しい版のものを記載しています。

こんな物語はいかが？

まずはここから	2
つぎの一冊へ	6
じっくり読んでみよう	10

あなたのまちの図書館

岐阜県の子どもの本に関する取り組み

岐阜県子どもの読書活動推進計画(第五次)について	19
岐阜県図書館の子どもの本のサービス	20

幼児から小学校低学年くらいのお子さんを対象にした「幼年文学」の名作の中から、絵本からの橋渡しになるような本を紹介しています。

- **まずはここから**…絵本の次に読む本を探しているお子さんに
- **つぎの一冊へ**…いろいろなジャンルの本にふれてみたいお子さんに
- **じっくり読んでみよう**…少し長めのお話に挑戦したいお子さんに

どれも、やさしいことばで書かれた、お話によく合ったさし絵のある物語です。ぜひ、お子さんといっしょに「お気に入りの一冊」を探してみてください。

なお、子どもの読書に関するよくあるご質問を「おはなしの本 Q&A」と題して掲載していますので参考にしてください。



こんな物語はいかが？



まずは
ここから

絵本に親しんできた子どもが、次に手に取るのにぴったりのお話を集めました。さし絵が多く、やさしい文章で書かれています。自分で読んで、大人の方といっしょに読んで楽しめるお話です。

『王さまのアイスクリーム』

フランス・ステリット／ぶん 土方 重巳／え 光吉 夏弥／やく
大日本図書 2010年

むかし、まだアイスクリームがなかったころのお話です。あるところにとても気むずかしい王さまがいました。寒いときにはできるだけ温かく、暑いときにはできるだけ冷たいクリームを、毎日ちがう味でめしあがります。ある夏の暑い日の午後、クリームが冷たくならずコック長は頭をなやませます。王さまをごきげんにすることはできたのでしょうか。



『ごきげんなすてご』

いとうひろし／さく 徳間書店 1995年

三か月前に弟ができて、女の子はおねえさんになりました。でも、お母さんは弟ばかりかわいがります。女の子は頭にきたので、すてごになることにしました。いぬ、ねこ、かめといっしょに「かわいいすてご」と書いたダンボールの中に入っていると…。心があたたくなる一冊です。

このお話には『やっかいなおくりもの』にぎやかなおけいこ』という、つづきのお話もあります。



『ともだちができた!』

セラ・アシャロン／ぶん スーザン・パール／え 光吉 夏弥／やく
大日本図書 2010年

ある日、ベニーの家族は新しい家に引っ越しすることになりました。ベニーも犬のレックスもともだちとはなれなくありません。ところが、新しい家についてすぐ、レックスがどこかに行ってしまいました。あわてて探しに出かけたベニーはある男の子に出会います。「ともだちをつくれるのかな?」ベニーの不安な気持ちの移り変わりがよく伝わってくるお話です。



『はじめてのキャンプ』

林 明子／さく・え 福音館書店 1984年

ちっちゃな女の子のなほちゃんは、大きい子どもたちにまじってキャンプに行きたくてしかたがありません。「ちっちゃいこはだめ!」と大きい子たちに言われてしまいますが、キャンプに行く決心をするなほちゃん。恐怖や不安が混じるなか、大きい子たちに必死でついていこうと奮闘し、成長していく姿に思わず応援したくなる一冊です。



ほかにもこんな物語があります

『あおい目のこねこ』

エゴン・マチーセン／さく・え せたていじ／やく 福音館書店 1980年

『あのね、わたしのたからものはね』

ジャンス・メイ・ユードリイ／作 エリノア・ミル／絵 かわいともこ／訳
偕成社 1983年

『うさぎがいっぱい』

ベギー・パリシュ／さく レオナード・ケスラー／え 光吉 夏弥／やく
大日本図書 2011年

『番ねずみのヤカちゃん』

リチャード・ウィルバー／さく 大社 玲子／え 松岡 享子／やく
福音館書店 1992年

ドドさん夫婦の家に、ねずみの家族がひっそりと住んでいます。子ねずみのヤカちゃんは、きょうだいの中でも一番声が大きく、「やかましやのヤカちゃん」と呼ばれていました。ヤカちゃんの声は大きいので、ドドさん夫婦の家にねずみがいることを知られてしまいます。しかし、ヤカちゃんの大声は思わぬところで役に立つのでした。



『りすのスージー』

ミリアム・ヤング／ぶん アーノルド・ロベル／え 光吉 郁子／やく
大日本図書 2010年

あばれんぼうのあかりすたちに家を追い出され、はいろいろすのスージーは近くの家やねうら部屋に逃げこみます。そこで出会ったのが、箱に入れられ忘れていたおもちゃのへいたいたち。冬の間中スージーのお世話になったへいたいたちは、ある夜、ひっそりとベッドを抜け出しました。スージーとおもちゃたちの心あたたまるお話です。



ほかにもこんな物語があります

『おともださにナリマ小』

たかどの ほうこ／作 にしむら あつこ／絵 フレーベル館 2005年

『きつねのスーパーマーケット』

小沢 正／作 西川 おさむ／絵 金の星社 1981年

『こぶたのポインセチア』

フェリシア・バンド／作・絵 池本 佐恵子／訳 岩崎書店 2000年

ほかにもこんな物語があります

『ジェインのもうふ』

アーサー・ミラー／作 アル・パーカー／絵 厨川 圭子／訳 偕成社 1977年

『どれみふあけろけろ』

東 君平／作・絵 あかね書房 1987年

『なぞなぞのすきな女の子』

松岡 享子／さく 大社 玲子／え Gakken 2023年

『ふたごのでんしゃ』

渡辺 茂男／作 堀内 誠一／絵 あかね書房 2004年

『ふらいぱんじいさん』

神沢 利子／作 堀内 誠一／絵 あかね書房 1978年

『みどりいろのたね』

たかどの ほうこ／作 太田 大八／絵 福音館書店 1988年

『ももいろのきりん』

中川 季枝子／さく 中川 宗弥／え 福音館書店 2001年

『ロボット・カミイ』

古田 足日／さく 堀内 誠一／え 福音館書店 1980年

『わにのはいた』

マーガリット・ドリアン／ぶんとえ 光吉 夏弥／やく 大日本図書 2010年

おはなしの本

Q & A



Q. 小学生になったら絵本は卒業したほうがよいでしょうか？

A. 絵本は赤ちゃんから大人まで、誰でも楽しむことができるものです。小学生だからこそ、おもしろさがわかる絵本もたくさんあります。岐阜県図書館では絵本を紹介する冊子『魔法の扉を開いてみませんか？』で、就学前後のお子さん向けの絵本を紹介しています。物語と並行して、ぜひ絵本も楽しんでみてください。



お話を読むことに慣れてきたら、つぎはいろいろなジャンルのもを手に取ってみましょう。短いお話がいくつか入っているものや子どもたちの日常を描いたもの、ユーモラスなものなどを集めました。

『いやいやえん』

中川 李枝子／さく 大村 百合子／え 福音館書店 1980年

主人公のしげるくんは、ちゅーりっぷ保育園のばら組に通う、4さいの男の子です。なんでも「いやだ」とわがママをいい、お母さんを困らせるしげるくん。ある日、きれいなことはせず、すきなことだけをしていればいいという保育園「いやいやえん」に通うことになり…。

全部で7つの楽しいお話が収録されています。



『くまの子ウーフ』

神沢 利子／作 井上 洋介／絵 ポプラ社 2020年

ウーフは遊ぶことや食べることが大好きなくまの子です。「さかなにはなぜしたがないの?」「ウーフはなにでできているの?」、今日もウーフの「なぜ?」「どうして?」はつきません。なかまたちと関わりながら、ウーフはどんなことを考えるのでしょうか。

このお話には『こんにちはウーフ』『ウーフとツネタとミミちゃんと』というつづきのお話や、絵本のシリーズもあります。



『こうさぎのあいうえお』

森山 京／作 大社 玲子／絵 小峰書店 2009年

こうさぎはお母さんに、「うさぎ」という字を覚えてもらいました。ひとりで書けるようになりましたが、ときどき「うさき」と書いてしまいます。てんてんをつけるとうさぎのぎ、てんてんをつけないときつねのき、こうさぎはうれしくなつてなかよしのこぎつねに字を教えます。こうさぎとこぎつねとこりすの3匹が少しずつ字を覚えていく様子を、温かく穏やかに描いています。



『みしのたくかにと』

松岡 享子／作 大社 玲子／絵 こぐま社 1998年

この本のタイトルをあなたはスラスラと読めますか?とてもふしぎなタイトルですよ。読みはじめると、「そういうことか!」と思わず笑ってしまいます。物語は下町でくらすおばさんとお城の王子さまの二つの視点で進みます。大人にはわからないことが子どもにはわかる、そんなお話です。ぜひ、親子で読んでみてください。



ほかにもこんな物語があります

『あたまをつかった小さなおばあさん』

ホープ・ニューウェル／作 山脇 百合子／画 松岡 享子／訳 福音館書店 1980年
(ほかに『あたまをつかった小さなおばあさんのんびりする』
『あたまをつかった小さなおばあさんがんばる』があります)

『1ねん1くみ1ばんワル』

後藤 竜二／作 長谷川 知子／絵 ポプラ社 1984年
(『1ねん1くみ』シリーズの一冊目。ほかに『1ねん1くみ1ばんげんき』
『1ねん1くみ1ばんなかよし』など、つづきのお話がたくさんあります)

『ぼくは王さま』

寺村 輝夫／作 和田 誠／絵 理論社 2000年

王さまはたまごが大好きで、しゃぼんだま遊びにも夢中です。ときどきウソを言ったり、注射がいやでお城からぬけ出したりもします。王さまのわがままに大臣や兵隊はふりまわされてばかりいます。でもどこのおうちにもいるんですって、こんな王さまが。

「ぼくは王さま」シリーズはほかに『王さまばんざい』『王さまロボット』『王さまびっくり』『王さまめいたんてい』『王さまたんけんたい』『王さまレストラン』『王さまパトロール』『まほうつかいのチョモチョモ』『王さまかいぞくせん』など、つづきのお話がたくさんあります。



ほかにもこんな物語があります

『かみなりのちびた』

松野 正子／さく 長 新太／え 理論社 2005年

『きえた犬のえ』

マージョリー・W・シャーマット／ぶん マーク・シマント／え 光吉 夏弥／やく
大日本図書 2014年

(「ぼくはめいたんてい」シリーズの一冊目。ほかこ『まよなかのはんにん』『なくなったかいものメモ』など、つづきのお話がたくさんあります)

『きょうりゅうが学校にやってきた』

アン・フォーサイズ／作 むかいながまさ／絵 熊谷 鈿司／訳 金の星社 1985年

『くしゃみくしゃみ天のめぐみ』

松岡 享子／作 寺島 竜一／画 福音館書店 1981年

『すずめのくつした』

ジョージ・セルデン／ぶん ピーター・リップマン／え 光吉 郁子／やく
大日本図書 2010年

『たからものくらべ』

杉山 亮／作 中西 恵子／絵 福音館書店 1991年

ほかにもこんな物語があります

『ちびっこ大せんしゅ』

シド・ホフ／ぶん 光吉 夏弥／やく 大日本図書 2010年

『でっかいねずみとちっちゃなライオン』

イブ・タイタス／ぶん レオナード・ワイズガード／え 光吉 夏弥／やく
大日本図書 2011年

『ぺちゃんこスタンレー』

ジェフ・ブラウン／文 トミー・ウンゲラー／絵 さくまゆみこ／訳
あすなる書房 1998年

『ポケットのたからもの』

レベッカ・コーティル／文 エバリン・ネス／絵 三木 卓／訳
リブリオ出版 2000年

『ミリー・モリー・マンデーのおはなし』

ジョイス・L・プリスリー／さく 菊池 恭子／え 上条 由美子／やく
福音館書店 1991年
(ほかに『ミリー・モリー・マンデーとともだち』があります)

『ロッタちゃんのひっこし』

リンドグリーン／作 ヴィークランド／絵 山室 静／訳 偕成社 1998年
(「ロッタちゃん」シリーズの一冊目。ほかに『ちいさいロッタちゃん』
『ロッタちゃんとしてんしゃ』『ロッタちゃんとクリスマスツリー』があります)

『わかったさんのクッキー』

寺村 輝夫／作 永井 郁子／絵 あかね書房 1987年
(「わかったさん」シリーズの一冊目。ほかに『わかったさんのシュークリーム』
『わかったさんのドーナツ』など、つづきのお話がたくさんあります)

『わたしのおかあさんは世界一びじん』

ベッキー・ライアー／ぶん ルース・ガネット／え 光吉 郁子／やく
大日本図書 2010年

おはなしの本

Q & A



Q. どんな本を読んだらいいでしょうか？

A. お子さんに手渡す本に迷ったら、まずは世代を超えて読みつがれてきた名作をおすすめします。多くの人に読みつがれてきた「物語」が持っている力が、きっとお子さんを楽しいお話の世界へ連れて行ってくれるはずです。



お話を読むのがおもしろくなってきたら、少し読みごたえのある物語に挑戦してみましょう。一冊を通して楽しめる冒険やファンタジー、いろいろな国に伝わる昔話などを集めました。登場人物たちといっしょに、物語の世界へ飛び込んでみましょう。

『あるきだした小さな木』

テルマ・ボルクマン／著 シルビー・セリグ／画 花輪 莞爾／訳
偕成社 1977年

ちびっこの木は、パパやママの木からはなれて、誰も考えつかなかった「根っこを引き抜いて歩くこと」を決意します。いろんな村へ行き、いろんな人と出会い、旅をつうじて大きなおとなの木になっていきます。ちびっこの木が体験するすてきな冒険。ページをめくるごとにワクワクする物語です。



『エルマーのぼうけん』

ルース・スタイルス・ガネット／さく ルース・クリスマン・ガネット／え
わたなべしげお／やく 子どもの本研究会／編集 福音館書店 2010年

ある雨の日、エルマーは年取ったのらねこから、どうぶつ島にとらえられている、かわいそうなりゅうの話を知りました。リュックサックに道具をつめこみ、エルマーはりゅうを助ける旅にでます。島ではおそろしい動物たちが行く手をはばみますが…。はたして、りゅうを助け出すことはできるのでしょうか？

エルマーのお話は『エルマーとりゅう』『エルマーと16ぴきのりゅう』があります。



『火曜日のごちそうはヒキガエル』

ラッセル・E・エリクソン／作 ローレンス・ティ・フィオリ／絵 佐藤 涼子／訳
評論社 2008年

ウオートンとモートンはヒキガエルの兄弟。ウオートンはそうじ、モートンは料理がとくいです。ある晩、ウオートンはモートンが作ったカブトムシのさとうがしをおばさんに届けようと言い出しました。外は雪が積もっていてここえそうな寒さなのに、ウオートンはスキーを作って出かけます。無事におばさんの家に着くことができるのでしょうか。



この本は「ヒキガエルとんだ大冒険」シリーズの一冊目です。ほかに『消えたモートンとんだ大そうさく』『ウオートンのとんだクリスマス・イブ』などがあります。

『こぎつねルーファスのぼうけん』

アリソン・アトリー／作 石井 桃子／訳
岩波書店 1991年

ひとりぼっちで森に住んでいたこぎつねのルーファスは、アナグマの奥さんに拾われ、一家の子どもになりました。けれど、森ではわるいおじさんぎつねがルーファスのことを探し回っていました。「きけん」が大好きなこぎつねが知恵と勇気をふりしぼり、夜の森を冒険するお話です。『こぎつねルーファスとシンデレラ』というつづきのお話もあります。



ほかにもこんな物語があります

『大きい1年生と小さな2年生』

古田 足日／さく 中山 正美／え 偕成社 1978年

『おすのつぽにすんでいたおばあさん』

ルーマー・ゴッデン／文 なかがわ ちひろ／訳・絵 徳間書店 2001年

『白いぼうし』

あまん きみこ/作 北田 卓史/絵 ポプラ社 2000年

「これは、レモンのにおいですか?」「いいえ、夏みかんですよ。」このフレーズに聞き覚えがある人もいるのではないのでしょうか。小学校の教科書にのっている『白いぼうし』でおなじみ、空色のタクシーに乗った松井さんの、ちよつとふしぎで楽しいお話がつまっています。松井さんのすてきな日常を、あなたもいっしょにのぞいてみませんか。「車のいろは空のいろ」シリーズは全4巻あります。



『はんぶんのおんどり』

ジャンヌ・ロッシュ・マゾン/さく ほりうち せいいち/え やまぐち ともこ/やく 瑞雲舎 1996年

お父さんの財産を兄弟で半分ずつ分けることになり、兄のステファヌは1羽のおんどりジョウをぴったり半分にしてしまいます。弟のステファヌの手当てのおかげですっかりよくなった「はんぶんのジョウ」は、ステファヌと一緒に王さまのところに行くのですが…。王さまを前にしてもひるむことのないジョウの勇氣にあふれたフランスのお話です。



ほかにもこんな物語があります

『おそうじをおぼえたがらないリスのゲルラング』

ジャンヌ・ロッシュ・マゾン/作 堀内 誠一/え 山口 智子/やく 福音館書店 1973年

『おばあちゃんのすてきなおくりもの』

カーラ・ステーブンス/さく イブ・ライス/え 掛川 恭子/やく のら書店 1990年

『きつねのでんわボックス』

戸田 和代/作 たかす かずみ/絵 金の星社 1996年

ほかにもこんな物語があります

『くまのテディ・ロビンソン』

ジョン・G・ロビンソン／さく・え 坪井 郁美／やく 福音館書店 1979年
（「テディ・ロビンソン」シリーズの一冊目。ほかに『テディ・ロビンソンまほうをつかう』
『テディ・ロビンソンのたんじょう日』などがあります）

『ぐらぐらの歯』

ドロシー・エドワーズ／さく 酒井 駒子／え 渡辺 茂男／やく 福音館書店 2005年
（「きかんぼのちいちゃいもうと」シリーズの一冊目。ほかに『おとまり』
『いたずらハリー』があります）

『クリスマスの女の子』

ルーマー・ゴッデン／作 たかお ゆうこ／絵 久慈 美貴／訳 徳間書店 2018年
（「四つの人形のお話」シリーズの一冊目。ほかに『ポケットのなかのジェーン』
『ゆうえんちのわたあめちゃん』『ふしぎなようせい人形』があります）

『しあわせのテントウムシ』

アルフ・プリヨイセン／作 大塚 勇三／訳 岩波書店 1992年

『ジェニーとキャットクラブ』

エスター・アベリル／作・絵 松岡 享子・張替 恵子／共訳 福音館書店 2011年
（「黒ネコジェニーのおはなし」シリーズの一冊目。ほかに『ジェニーのぼうけん』
『ジェニーときょうだい』があります）

『たんだのたんけん』

中川 季枝子／さく 山脇 百合子／え 学研プラス 2021年

『ちびドラゴンのおくりもの』

イリーナ・コルシュノフ／作 伊東 寛／絵 酒寄 進一／訳 国土社 1989年

『チム・ラビットのぼうけん』

アリソン・アトリー／作 中川 宗弥／画 石井 桃子／訳 童心社 1979年
（「チムとサム」シリーズの一冊目。ほかに『チム・ラビットのおともだち』
『サム・ビッグおおそうどう』『サム・ビッグだいかつやく』があります）

『ネコのタクシー』

南部 和也／さく さとう あや／え 福音館書店 2001年

『はしれ！ ショウガパンうさぎ』

ランダル・ジャレル／作 G・ウィリアムス／絵 長田 弘／訳 岩波書店 1992年

『ポリーとはらぺこオオカミ』

キャサリン・ストー／作 掛川 恭子／訳 岩波書店 1992年
（ほかに『はらぺこオオカミがんばる』『まだまだはらぺこオオカミ』があります）

『もりのへなそうる』

わたなべ しげお／さく やまわき ゆりこ／え 福音館書店 1980年

おはなしの本

Q & A



Q. 子どもが本以外のこと(ゲームやマンガなど)に夢中で、なかなか本に興味を持ってくれません。

A. お子さんが今好きなことをテーマにした本をいっしょに探してみてください。物語だけが本ではありません。図鑑や伝記、科学の読み物など、入り口はたくさんあります。まずはお子さんが興味のあるテーマから、本の世界にふれるきっかけを作ってみてはいかがでしょうか。

Q. 簡単な本ばかり読んでいます。年齢に合った本を読んだ方がいいのでしょうか？

A. 読書に慣れていないお子さんが、やさしい本から始めるのは自然なことです。無理に難しい本に挑戦する必要はありません。文字やページ数が少なくても、内容がしっかりしている物語もあります。焦らず、お子さんが興味を持った本を楽しんでみてください。

Q. 同じ本ばかり読んでいるのですが、他の本を読まなくていいのでしょうか？

A. くり返し同じ本を読むのはその本がお子さんにとって安心できる、大切な一冊になっている証拠です。ぜひ気が済むまで、何度でも楽しんでください。もし、同じ登場人物や舞台、展開のお話を長く楽しみたいときは、この冊子でもご紹介しているシリーズの本を手にとっていただくのもよいかもしれません。

Q. 子どもにどんな本が合うのかわかりません。図書館で相談できますか？

A. 図書館では読書に関するご相談を受け付けています。お子さんの年齢や好きなこと、今まで読んだ本などを教えていただければ、いっしょにぴったりの一冊を探さお手伝いができます。ぜひ、お気軽にカウンターへお声がけください。

あなたのまちの図書館

市や町の図書館では、皆さんのお探ししている本やお求めの本をお届けできるよう日々努めています。また、絵本の読み聞かせの会や子ども向けの楽しい行事を定期的に開催しています。

お近くの図書館をぜひご利用ください。

岐阜地区

(岐阜県公共図書館協議会加盟館 令和7年12月31日現在)

館名	郵便番号	所在地	電話
岐阜県図書館	500-8368	岐阜市宇佐4-2-1	058-275-5111
岐阜市立中央図書館	500-8076	岐阜市司町40-5	058-262-2924
岐阜市立図書館分館	500-8521	岐阜市橋本町1-10-23	058-268-1061
岐阜市立図書館長良図書室	502-0829	岐阜市万代町2-5-1	058-233-8170
岐阜市立図書館東部図書室	501-3134	岐阜市芥見4-80	058-241-2727
岐阜市立図書館西部図書室	501-1172	岐阜市下鶴飼1-105	058-234-1633
岐阜市立図書館長森図書室	500-8232	岐阜市前一色1-2-1	058-240-2702
岐阜市立図書館柳津図書室	501-6180	岐阜市柳津町宮東1-1	058-388-1232
羽島市立図書館	501-6244	羽島市竹鼻町丸の内6-2	058-392-2270
各務原市立中央図書館	504-0911	各務原市那加門前町3-1-3	058-383-1122
各務原市立中央図書館分館川島ほんの家	501-6022	各務原市川島松倉町1951-4	0586-89-5610
中央ライフデザインセンター図書室	504-0813	各務原市蘇原中央町2-1-8	058-383-2125
もりの本やさん・森の交流館	509-0111	各務原市鶉沼字石山6529-2	058-370-7175
山県市図書館	501-2121	山県市大門850-65	0581-36-3339
山県市高富コミュニティセンター図書室	501-2114	山県市佐賀588番地2	0581-22-3351
瑞穂市図書館(楽修館)	501-0224	瑞穂市稲里28-1	058-326-2300
瑞穂市図書館分館	501-0305	瑞穂市宮田304-2	058-328-7070
しんせいほんの森	501-0465	本巣市軽海424	058-323-5757
糸貫図書室	501-0406	本巣市三橋1101-6	058-323-7765
本巣図書室	501-1292	本巣市文殊324	0581-34-5029
根尾図書室	501-1524	本巣市根尾板所625-1	0581-38-2515
岐南町図書館	501-6013	羽島郡岐南町平成7-38	058-247-7737
北方町立図書館	501-0431	本巣郡北方町北方1816-4	058-323-3155
笠松中央交流センター図書室	501-6083	羽島郡笠松町常盤町6	058-388-3231

西濃地区

館名	郵便番号	所在地	電話
大垣市立図書館	503-0911	大垣市室本町5-51	0584-78-2622
大垣市立上石津図書館	503-1622	大垣市上石津町上原1400	0584-45-3118
大垣市立墨俣図書館	503-0103	大垣市墨俣町上宿510-1	0584-84-3814
海津市図書館	503-0654	海津市海津町高須605	0584-53-1515
海津市こども図書館	503-0311	海津市平田町仏師川483	0584-66-4444
養老町図書館	503-1251	養老郡養老町石畑483-2	0584-33-0215
タレイピアセンター図書館	503-2121	不破郡垂井町2443-1	0584-23-3746
関ヶ原ふれあいセンター・ふれあい図書館	503-1521	不破郡関ヶ原町大字関ヶ原894-29	0584-43-2233
神戸町立図書館	503-2306	安八郡神戸町大字北一色821-1	0584-27-9866
輪之内町立図書館	503-0212	安八郡輪之内町中郷新田1495	0584-69-4500
ハートピア安八図書館	503-0198	安八郡安八町水取30	0584-63-1515
揖斐川町立揖斐川図書館	501-0603	揖斐郡揖斐川町上南方27番地9	0585-22-0219
揖斐川町立谷汲図書館	501-1392	揖斐郡揖斐川町谷汲名礼264-22	0585-56-3733
揖斐川町立坂内図書館	501-0902	揖斐郡揖斐川町坂内広瀬166-2	0585-53-3860
大野町立図書館	501-0521	揖斐郡大野町大字黒野990	0585-32-1113
池田町図書館	503-2425	揖斐郡池田町六之井1541-1	0585-45-6222

中濃地区

館名	郵便番号	所在地	電話
関市立図書館	501-3802	関市若草通2-1	0575-24-2529
関市立図書館武芸川分館	501-2602	関市武芸川町小知野779-1	0575-45-2611
関市立図書館武儀分館	501-3501	関市富之保2001-1	0575-49-3715
関市立図書館洞戸分室	501-2812	関市洞戸市場294-5	0581-58-2115
関市立図書館板取分室	501-2901	関市板取1643-17	0581-57-2220
関市立図書館上之保分室	501-3601	関市上之保15110-1	0575-47-2500
美濃市図書館	501-3701	美濃市殿町1571-2	0575-35-2280
郡上市図書館	501-5121	郡上市白鳥町白鳥359-26	0575-82-6006
郡上市図書館はちまん分館	501-4222	郡上市八幡町島谷207-1	0575-65-6769
郡上市図書館やまと分室	501-4612	郡上市大和町剣1	0575-88-3381
郡上市図書館たかす分室	501-5303	郡上市高鷲町大鷲201-2	0575-72-5076
郡上市図書館みなみ分室	501-4106	郡上市美並町白山430-4	0575-79-3700
郡上市図書館めいほう分室	501-4307	郡上市明宝二間手532	0575-87-2016
郡上市図書館わら分室	501-4517	郡上市和良町沢677-1	0575-77-2724

可茂地区

館名	郵便番号	所在地	電話
美濃加茂市中央図書館	505-0041	美濃加茂市太田町1921-1	0574-25-7316
美濃加茂市東図書館	505-0027	美濃加茂市本郷町9-2-22	0574-26-3001
可児市立図書館	509-0214	可児市広見570-5	0574-62-5120
可児市立カニミライブ図書館	509-0203	可児市下恵土5750無印良品コンソツヤ可児店内	0574-61-3522
可児市立図書館帷子分館	509-0256	可児市東帷子1011	0574-65-8530
可児市立図書館桜ヶ丘分館	509-0236	可児市皐ヶ丘6-1-1	0574-64-3473
中山道みたけ館	505-0116	可児郡御高町御高1389-1	0574-67-7500
美濃白川楽集館	509-1105	加茂郡白川町河岐1728	0574-74-1022

東濃地区

館名	郵便番号	所在地	電話
多治見市図書館	507-0034	多治見市豊岡町1-55	0572-22-1047
多治見市図書館子ども情報センター	507-0843	多治見市常盤町1	0572-25-0341
笠原交流センター図書館	507-0901	多治見市笠原町2081-1	0572-43-5157
中津川市立図書館	508-0038	中津川市新町2-34	0573-66-1308
中津川市立蛭川済美図書館	509-8301	中津川市蛭川2178-2	0573-45-2003
坂下公民館図書室	509-9232	中津川市坂下820-1	0573-75-3115
川上公民館図書室	509-9201	中津川市川上1427-6	0573-74-2111
加子母公民館図書室	508-0494	中津川市加子母3519-2	0573-79-2111
付知公民館図書室	508-0351	中津川市付知町4956-43	0573-82-3023
福岡公民館図書室	508-0203	中津川市福岡716-2	0573-72-2144
山口公民館図書室	508-0501	中津川市山口1616-3	0573-75-2126
瑞浪市民図書館	509-6101	瑞浪市土岐町7267-4	0572-68-5529
恵那市中央図書館	509-7205	恵那市長島町中野二丁目2番地5	0573-26-6923
恵那市中央図書館岩村分館	509-7403	恵那市岩村町545番地1	0573-26-6938
土岐市図書館	509-5122	土岐市土岐津町土岐口2154-9	0572-55-1253

飛騨地区

館名	郵便番号	所在地	電話
高山市図書館(煥章館)	506-0838	高山市馬場町2-115	0577-32-3096
高山市図書館丹生川分館	506-2121	高山市丹生川町坊方2000	0577-78-1111
高山市図書館清見分館	506-0102	高山市清見町三日町305番地	0577-68-2211
高山市図書館荘川分館	501-5413	高山市荘川町新洲430番地1	05769-2-2211
高山市図書館一之宮分館	509-3505	高山市一之宮町3095番地	0577-53-0035
高山市図書館久々野分館	509-3205	高山市久々野町久々野1505番地4	0577-52-3112
高山市図書館朝日分館	509-3325	高山市朝日町万石800	0577-55-3311
高山市図書館高根分館	509-3411	高山市高根町上ヶ洞481	0577-59-2211
高山市図書館国府分館	509-4119	高山市国府町広瀬町880番地1	0577-72-3111
高山市図書館上宝分館	506-1317	高山市上宝町本郷540番地	0578-86-2111
飛騨市図書館	509-4292	飛騨市古川町本町2番22号	0577-73-5600
飛騨市神岡図書館	506-1111	飛騨市神岡町東町378	0578-82-1764
下呂市立はぎわら図書館	509-2517	下呂市萩原町萩原1166-8	0576-52-2901
下呂市立下呂図書館	509-2202	下呂市森801-10	0576-25-2489
下呂市立金山図書館	509-1622	下呂市金山町金山2294	0576-32-4009
下呂市立小坂図書室	509-3104	下呂市小坂町小坂815-5	0576-62-3111
下呂市立馬瀬移動図書館	509-2612	下呂市馬瀬名丸406	



岐阜県の子どもの本に関する取り組み



岐阜県子どもの読書活動推進計画(第五次)について

「岐阜県子どもの読書活動推進計画(第五次)」は、平成13年に施行された「子どもの読書活動の推進に関する法律」及び、令和5年に策定された「子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画(第五次)」に基づく、子どもの読書活動の推進に関する計画です。

本県では、平成16年3月に「岐阜県子どもの読書活動推進計画」を策定して以降、5年ごとに計画を策定して、子どもの読書活動推進のための環境づくりを進めてきました。

第五次計画では第四次計画の基本方針・方向性を引き継ぎ、「生涯にわたって読書を楽しみ、読書から学ぶ力を身に付ける子どもを目指した、豊かな心を育む読書活動の推進」を目標としました。

この目標を具体化するために、①本との出会いの提供、②楽しみながら進める読書の習慣化、③本から学ぶ力の育成、④読書から生まれた自分の考えを表現する機会の提供、⑤特別な支援を必要とする子どもの読書活動の推進 の5つが基本方針として定められています。

詳細はこちら



岐阜県のHPに
つながります





岐阜県図書館の子どもの本のサービス

岐阜県図書館には、子どもの本に関するコーナーが二つあります。

一つ目は児童コーナーです。子どもから大人まで、どなたでも自由にご覧になり、自由に本を選ぶことができます。楽しい絵本や調べ学習の参考になる児童書をそろえるよう努めています。

二つ目は児童図書研究室です。1972年以來、『子どもと本との出会い』の大切さを多くの方々に知っていただくために、より豊かな子どもの読書環境作りに生かせる資料を収集・保存し、提供しています。各地域で子どもの読書活動を推進している公立図書館、学校図書館、地域の大人の皆さんを支援し、岐阜県全体の子どもの読書活動の推進を目指します。

窓口で、子どもの本に関する調べものをうかがっています。県内の市町図書館でも、同じように調べもののお手伝いをしており、所蔵している本だけでは解決できない場合は、市町図書館から岐阜県図書館に貸出や調査の申し込みがあります。何か知りたいことや調べものがありましたら、当館または地元の図書館にお気軽にお尋ねください。



岐阜県図書館の利用案内

開館時間

平日 9:00~20:00 土日祝 9:00~18:00

休館日

毎週月曜日(祝日の場合は翌日)
毎月最終金曜日(図書整理日、祝日の場合は前日)
年末年始、臨時休館(図書総点検ほか)
(詳細は岐阜県図書館HPをご確認ください)

交通案内

- ◎JR西岐阜駅(南口)より
 - ・「西ぎふ・くるくるバス」「県図書館・美術館」バス停下車すぐ
 - ・徒歩14分
- ◎名鉄岐阜駅・JR岐阜駅より
 - ・岐阜バス「鏡島市橋線」「市橋」行に乗車、『県美術館』バス停下車 徒歩3分
 - ・岐阜バス「加納島線」「OKBふれあい会館」行に乗車、『江添』バス停下車 徒歩10分



参考文献

『図書館でそろえたいこどもの本2 文学』

日本図書館協会児童青少年委員会児童基本蔵書目録小委員会／編 日本図書館協会 1994年

『どの本よもうかな?1・2年生』日本子どもの本研究会／編 国土社 2000年

『どの本よもうかな?3・4年生』日本子どもの本研究会／編 国土社 2000年

『どの本よもうかな?5・6年生』日本子どもの本研究会／編 国土社 2000年

『新・どの本よもうかな?1・2年生』日本子どもの本研究会／編 国土社 2011年

『新・どの本よもうかな?3・4年生』日本子どもの本研究会／編 国土社 2011年

『新・どの本よもうかな?5・6年生』日本子どもの本研究会／編 国土社 2011年

『キラキラ読書クラブ 子どもの本644冊ガイド』

キラキラ読書クラブ／編 日本図書センター 2006年

『キラキラ読書クラブ 子どもの本702冊ガイド』

キラキラ読書クラブ／編 玉川大学出版部 2014年

『私たちの選んだ子どもの本』(改訂新版)東京子ども図書館／編 東京子ども図書館 2012年

『物語の森へ』東京子ども図書館／編 東京子ども図書館 2017年

岐阜県図書館では平成13年に読みつがれて
いる絵本のリスト『25さいをすぎた絵本』を、平
成18年に年齢別のおすすめ絵本の紹介冊子『魔
法の扉を開いてみませんか?』を、平成28年に科
学絵本などの紹介冊子『魔法の扉を開いてみま
せんか?～知識の絵本篇～』を作成していますの
で、参考にしてください。



「おはなしの森へでかけよう ～絵本のつぎにどうぞ～」

発行年月 令和8年3月

編集・発行 岐阜県図書館

〒500-8368 岐阜市宇佐4-2-1

電話 058-275-5111

F A X 058-275-5115

URL <https://www.library.pref.gifu.lg.jp/>



岐阜県図書館HP

